

令和5年度 呉市在宅医療・介護連携に関する相談実績

令和5年4月～令和6年1月

1 新規相談件数

月別区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	2	0	1	3	2	2	0	0	1	0			11

2 相談者の所属機関及び相談内容

所属機関

区 分	件
地域包括支援センター	3
居宅介護支援事業所	
訪問看護ステーション	
介護サービス事業者	
病院・診療所	6
歯科	
薬局	
その他	2

職種

区 分	件
ケアマネジャー	1
看護師	1
保健師	2
介護職	
医師	
歯科医師	
薬剤師	
医療ソーシャルワーカー	4
リハビリスタッフ	
その他	3

相談内容

区 分	件
医療・介護連携の調整	1
医療機関の情報提供	3
介護施設の情報提供	
社会資源の情報提供	
在宅医療・在宅療養	2
入院支援	1
退院支援	1
その他	3

3 呉市在宅医療・介護連携に関する相談内容と対応

別紙1参照

4 令和5年度の振り返り

- 相談実績は11件で、地域医療連携室の医療ソーシャルワーカーからの相談が最も多かった。電話相談から退院前カンファレンスに参加したケースでは、退院調整の課題を肌で感じながら、医療・介護関係者と共に退院支援に取り組み、相談者のニーズに応じた相談支援を行うことができた。さらに相談窓口を活用していただけるよう、相談支援業務を発展させ、相談しやすい窓口とする必要がある。
- 相談窓口の評価アンケートを実施し、相談窓口を「ほとんど知らない」「知らない」と回答した方は72.4%、相談できる内容について「知らない」と回答した方は41.4%で、相談窓口の認知度が低いことが分かった。また、医療・介護関係者を対象とした相談窓口であることが周知できていない。

5 令和6年度に向けた取組

(1) 相談支援業務の発展

相談ごとを待つのではなく、医療機関及び介護サービス事業所等に出向き、在宅医療・介護連携に関する課題やちょっとした困り事などを把握し相談支援を行う「出張相談」を実施する。包括的支援推進員と連携・協働し、地域の実情に応じた相談支援体制を構築していきたい。

(2) 周知活動

在宅医療・介護連携推進コーディネーターの役割や活動内容について、研修の場や関係機関の広報誌への掲載等で改めて周知を行う。また、相談事例の集積及び呉市ホームページへの掲載等によるフィードバックを行い、相談窓口の利用促進を図る。